



2024年9月期 決算短信〔日本基準〕(連結)

2024年11月11日

上場会社名 株式会社エスケーエレクトロニクス 上場取引所 東
 コード番号 6677 URL <https://www.sk-el.co.jp>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 石田 昌徳
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役 (氏名) 向田 泰久 TEL 075-441-2333
 定時株主総会開催予定日 2024年12月24日 配当支払開始予定日 2024年12月25日
 有価証券報告書提出予定日 2024年12月24日
 決算補足説明資料作成の有無 : 有
 決算説明会開催の有無 : 有 (機関投資家・アナリスト向け)

(百万円未満切捨て)

1. 2024年9月期の連結業績(2023年10月1日～2024年9月30日)

(1) 連結経営成績

(％表示は対前期増減率)

	売上高		EBITDA		営業利益		経常利益		親会社株主に 帰属する 当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2024年9月期	25,727	△8.5	5,900	△24.7	3,059	△36.0	3,056	△39.1	2,291	△32.3
2023年9月期	28,113	13.0	7,839	15.0	4,779	25.2	5,022	16.7	3,384	1.9

(注) 包括利益 2024年9月期 2,246百万円(△39.1%) 2023年9月期 3,691百万円(△18.5%)

	1株当たり 当期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 当期純利益	自己資本 当期純利益率	総資産 経常利益率	売上高 営業利益率
	円 銭	円 銭	%	%	%
2024年9月期	220.66	—	7.2	7.5	11.9
2023年9月期	325.96	—	11.2	12.4	17.0

(参考) 持分法投資損益 2024年9月期 一百万円 2023年9月期 一百万円

(注) EBITDAは、営業利益+減価償却費としています。

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2024年9月期	39,674	32,168	81.1	3,097.78
2023年9月期	41,813	31,620	75.6	3,045.00

(参考) 自己資本 2024年9月期 32,167百万円 2023年9月期 31,620百万円

(3) 連結キャッシュ・フローの状況

	営業活動による キャッシュ・フロー	投資活動による キャッシュ・フロー	財務活動による キャッシュ・フロー	現金及び現金同等物 期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
2024年9月期	3,889	△4,145	△2,514	12,482
2023年9月期	5,343	△2,510	△1,485	15,284

2. 配当の状況

	年間配当金					配当金総額 (合計)	配当性向 (連結)	純資産 配当率 (連結)
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計			
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	百万円	%	%
2023年9月期	—	0.00	—	162.00	162.00	1,697	50.2	5.6
2024年9月期	—	0.00	—	109.00	109.00	1,147	50.1	3.6
2025年9月期(予想)	—	0.00	—	110.00	110.00		50.4	

3. 2025年9月期の連結業績予想(2024年10月1日～2025年9月30日)

(％表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		EBITDA		営業利益		経常利益		親会社株主に 帰属する 当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	13,400	10.3	2,850	31.0	1,200	40.8	1,200	43.9	900	41.9	86.67
通期	29,000	12.7	6,650	12.7	3,100	1.3	3,100	1.4	2,300	0.4	221.49

※ 注記事項

- (1) 期中における連結範囲の重要な変更 : 無
- (2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2024年9月期	11,368,400株	2023年9月期	11,368,400株
② 期末自己株式数	2024年9月期	984,172株	2023年9月期	984,082株
③ 期中平均株式数	2024年9月期	10,384,258株	2023年9月期	10,384,318株

(注) 期末自己株式数及び期中平均株式数の算定に当たり控除する自己株式数には、役員向け株式報酬制度に係る信託が保有する当社株式を含めております。

(参考) 個別業績の概要

1. 2024年9月期の個別業績（2023年10月1日～2024年9月30日）

(1) 個別経営成績 (%表示は対前期増減率)

	売上高		EBITDA		営業利益		経常利益		当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2024年9月期	19,361	△10.7	3,587	△26.1	2,217	△24.1	3,743	△35.7	2,942	△36.3
2023年9月期	21,680	15.1	4,855	13.6	2,920	13.5	5,824	16.7	4,617	9.1

	1株当たり 当期純利益	潜在株式調整後 1株当たり当期純利益
	円 銭	円 銭
2024年9月期	283.41	—
2023年9月期	444.64	—

(2) 個別財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2024年9月期	34,554	28,145	81.5	2,710.44
2023年9月期	35,096	26,749	76.2	2,575.91

(参考) 自己資本 2024年9月期 28,145百万円 2023年9月期 26,749百万円

2. 2025年9月期の個別業績予想（2024年10月1日～2025年9月30日）

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		EBITDA		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	10,100	9.1	1,750	51.6	650	31.3	700	△64.7	500	△70.2	48.15
通期	22,250	14.9	4,400	22.6	1,950	△12.1	2,050	△45.2	1,400	△52.4	134.82

※ 決算短信は公認会計士又は監査法人の監査の対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績予想等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料3ページ「1. 経営成績等の概況（4）今後の見通し」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況	2
(1) 当期の経営成績の概況	2
(2) 当期の財政状態の概況	3
(3) 当期のキャッシュ・フローの概況	3
(4) 今後の見通し	3
(5) 利益配分に関する基本方針及び当期・次期の配当	3
2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方	3
3. 連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 連結貸借対照表	4
(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書	6
連結損益計算書	6
連結包括利益計算書	7
(3) 連結株主資本等変動計算書	8
(4) 連結キャッシュ・フロー計算書	10
(5) 連結財務諸表に関する注記事項	11
(継続企業の前提に関する注記)	11
(表示方法の変更)	11
(セグメント情報)	12
(1株当たり情報)	14
(重要な後発事象)	14
4. 補足情報	15

1. 経営成績等の概況

(1) 当期の経営成績の概況

当連結会計年度におけるわが国経済は、コロナ禍からの社会経済活動の正常化を反映し、緩やかな回復の動きが見られました。一方、ロシア・ウクライナ情勢や中東情勢の長期化による資源・エネルギー価格の高騰や、インフレ抑制のための欧米各国における政策金利の高止まり、急激な為替変動などの影響により、先行き不透明な状況で推移いたしました。

当社グループを取り巻く事業環境は、フラットパネルディスプレイ業界におきましては、液晶パネルメーカーの量産ラインで生産調整が行われたものの、テレビの販売不振などで需給が悪化したことで、パネル価格は緩やかに下落しました。スマートフォン向けには、新機種開発が慎重に進められたことに加え、有機ELパネルの量産が活発となったことにより、パネルの開発は低調となりました。モニターやノートパソコンなどのIT製品向けには有機ELパネルの開発が増加しました。また、中国、韓国において新たな第8世代の有機ELパネル工場稼働に向けた動きが進展しました。

このような状況の中、当連結会計年度における当社グループの売上高につきましては、257億27百万円（前期比8.5%減）となりました。利益につきましては、営業利益30億59百万円（前期比36.0%減）、経常利益30億56百万円（前期比39.1%減）、親会社株主に帰属する当期純利益22億91百万円（前期比32.3%減）となりました。

セグメント別の経営成績は、次のとおりです。なお、売上高はセグメント間取引の相殺消去後の数値となります。

(大型フォトマスク事業)

大型フォトマスク事業では、IT製品向けに有機ELパネル用の需要が、韓国、中国市場で増加しました。スマートフォン向けには中国、台湾市場において需要が減少しました。

	2023年9月期 連結会計年度	2024年9月期 連結会計年度	増減率
売上高	28,044百万円	25,640百万円	△8.6%
営業利益	5,074百万円	3,330百万円	△34.4%

(ソリューション事業)

ソリューション事業では、RFID分野では、ソリューション提案を含めた販売活動を行った結果、受注が拡大しました。ヘルスケア分野は、「デジタルコルポスコープQ-CO」の売上が増加しました。

	2023年9月期 連結会計年度	2024年9月期 連結会計年度	増減率
売上高	68百万円	86百万円	+27.3%
営業利益	△294百万円	△271百万円	—

(2) 当期の財政状態の概況

当連結会計年度末における資産合計は、前連結会計年度末に比べて21億38百万円減少し396億74百万円となりました。これは主に、有形固定資産が増加した一方で、現金及び預金や受取手形及び売掛金が減少したことによるものであります。

負債合計は、前連結会計年度末に比べて26億86百万円減少し75億6百万円となりました。これは主に、電子記録債務や長期借入金、未払法人税等が減少したことによるものであります。

純資産合計は、前連結会計年度末に比べて5億47百万円増加し321億68百万円となりました。これは主に、利益剰余金が増加したことによるものであります。

(3) 当期のキャッシュ・フローの概況

当連結会計年度末における現金及び現金同等物（以下「資金」という。）は、前連結会計年度末に比べ28億2百万円減少し、124億82百万円となりました。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

当連結会計年度における営業活動の結果増加した資金は、38億89百万円(前期は53億43百万円の増加)となりました。これは主に、税金等調整前当期純利益30億52百万円、減価償却費28億41百万円、売上債権の減少額6億89百万円、仕入債務の減少額9億45百万円、法人税等の支払額18億12百万円によるものであります。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

当連結会計年度における投資活動の結果減少した資金は、41億45百万円(前期は25億10百万円の減少)となりました。これは主に、有形固定資産の取得による支出39億80百万円によるものであります。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

当連結会計年度における財務活動の結果減少した資金は、25億14百万円(前期は14億85百万円の減少)となりました。これは主に、長期借入金の返済による支出8億円や配当金の支払額16億97百万円によるものであります。

(4) 今後の見通し

当社を取り巻く事業環境は、フラットパネルディスプレイ業界におきましては、有機ELパネル、液晶パネルともに高精細化や高機能化、製品ラインナップの拡充に向けた開発が行われる見込みです。また、今後も新たなパネル工場の稼働が計画されております。こうした背景より、パネルメーカーからの高精度、高精細なフォトマスク技術への期待はさらに高まり、特に有機ELパネル用のフォトマスク需要は増加すると見込んでおります。

翌連結会計年度の連結業績予想につきましては、売上高290億円(前期比12.7%増)、営業利益31億円(前期比1.3%増)、経常利益31億円(前期比1.4%増)、親会社株主に帰属する当期純利益23億円(前期比0.4%増)を見込んでおります。

(5) 利益配分に関する基本方針及び当期・次期の配当

当社は、株主の皆様への利益還元を経営の重要課題の一つと考え、経営基盤の強化を図りつつ、積極的に成長分野への投資を行うことで、継続的な企業価値の向上と株主の皆様への安定的かつ継続的な利益配分を実現することを基本方針としています。配当につきましては、当社の財政状態、中長期的な成長投資計画等を勘案した上で、連結配当性向50%を目指してまいります。

利益配分の基本方針に基づき、当期の期末配当金につきましては、1株当たり109円の配当とさせていただきます。

次期の剰余金の配当につきましては、基本方針に基づき、1株当たり110円を予定しております。

2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方

当社グループは日本基準を適用して連結財務諸表を作成しており、また当面の間、変更の予定はありません。なお、IFRSの適用につきましては、国内外の諸情勢を考慮の上、適切に対応していく方針であります。

3. 連結財務諸表及び主な注記

(1) 連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2023年9月30日)	当連結会計年度 (2024年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	15,284,987	12,482,607
受取手形及び売掛金	7,271,545	6,618,909
電子記録債権	109,417	33,045
商品及び製品	284,993	166,679
仕掛品	423,337	263,467
原材料及び貯蔵品	3,989,759	4,001,086
その他	1,340,960	1,303,882
貸倒引当金	△1,855	△1,853
流動資産合計	28,703,145	24,867,824
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	3,008,899	2,955,738
機械装置及び運搬具（純額）	4,628,970	5,305,200
土地	1,667,702	1,667,702
建設仮勘定	2,353,594	2,991,188
その他（純額）	330,235	371,423
有形固定資産合計	11,989,401	13,291,253
無形固定資産		
ソフトウェア	63,866	169,804
その他	—	490
無形固定資産合計	63,866	170,294
投資その他の資産		
投資有価証券	640,758	855,611
繰延税金資産	136,605	196,253
その他	279,392	293,253
貸倒引当金	△100	△100
投資その他の資産合計	1,056,656	1,345,017
固定資産合計	13,109,925	14,806,565
資産合計	41,813,070	39,674,390

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2023年9月30日)	当連結会計年度 (2024年9月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	2,486,904	2,284,786
電子記録債務	2,181,770	1,430,601
1年内返済予定の長期借入金	800,000	800,000
未払法人税等	1,028,465	205,154
役員賞与引当金	61,702	41,773
その他	2,421,106	2,304,200
流動負債合計	8,979,949	7,066,515
固定負債		
長期借入金	800,000	—
役員株式給付引当金	121,850	150,464
その他	291,031	289,347
固定負債合計	1,212,881	439,812
負債合計	10,192,830	7,506,327
純資産の部		
株主資本		
資本金	4,109,722	4,109,722
資本剰余金	4,167,847	4,277,483
利益剰余金	21,348,162	21,940,860
自己株式	△1,075,988	△1,185,939
株主資本合計	28,549,743	29,142,127
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	417,405	566,727
為替換算調整勘定	2,655,699	2,459,208
繰延ヘッジ損益	△2,608	—
その他の包括利益累計額合計	3,070,496	3,025,936
純資産合計	31,620,240	32,168,063
負債純資産合計	41,813,070	39,674,390

(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書

連結損益計算書

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2022年10月1日 至 2023年9月30日)	当連結会計年度 (自 2023年10月1日 至 2024年9月30日)
売上高	28,113,010	25,727,018
売上原価	20,604,759	19,782,778
売上総利益	7,508,251	5,944,239
販売費及び一般管理費	2,728,265	2,884,924
営業利益	4,779,986	3,059,315
営業外収益		
受取利息	27,503	28,258
受取配当金	16,241	19,949
不動産賃貸料	28,930	34,283
受取保険料	53,409	10,451
為替差益	119,743	—
その他	26,476	24,849
営業外収益合計	272,304	117,792
営業外費用		
支払利息	11,464	9,193
不動産賃貸原価	8,171	8,544
支払手数料	9,938	7,399
為替差損	—	94,942
その他	0	375
営業外費用合計	29,575	120,456
経常利益	5,022,715	3,056,651
特別損失		
固定資産除却損	1,563	4,032
特別損失合計	1,563	4,032
税金等調整前当期純利益	5,021,152	3,052,619
法人税、住民税及び事業税	1,632,928	888,008
法人税等調整額	3,299	△126,773
法人税等合計	1,636,228	761,235
当期純利益	3,384,924	2,291,384
親会社株主に帰属する当期純利益	3,384,924	2,291,384

連結包括利益計算書

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2022年10月1日 至 2023年9月30日)	当連結会計年度 (自 2023年10月1日 至 2024年9月30日)
当期純利益	3,384,924	2,291,384
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	190,605	149,322
為替換算調整勘定	118,684	△196,491
繰延ヘッジ損益	△2,608	2,608
その他の包括利益合計	306,681	△44,560
包括利益	3,691,605	2,246,823
(内訳)		
親会社株主に係る包括利益	3,691,605	2,246,823

(3) 連結株主資本等変動計算書

前連結会計年度(自 2022年10月1日 至 2023年9月30日)

(単位：千円)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	4,109,722	4,167,847	18,633,972	△1,075,988	25,835,553
当期変動額					
剰余金の配当			△670,733		△670,733
親会社株主に帰属する 当期純利益			3,384,924		3,384,924
株主資本以外の項目の 当期変動額(純額)					
当期変動額合計	—	—	2,714,190	—	2,714,190
当期末残高	4,109,722	4,167,847	21,348,162	△1,075,988	28,549,743

	その他の包括利益累計額				純資産合計
	その他有価証券 評価差額金	為替換算調整勘定	繰延ヘッジ損益	その他の包括利益 累計額合計	
当期首残高	226,799	2,537,015	—	2,763,814	28,599,368
当期変動額					
剰余金の配当					△670,733
親会社株主に帰属する 当期純利益					3,384,924
株主資本以外の項目の 当期変動額(純額)	190,605	118,684	△2,608	306,681	306,681
当期変動額合計	190,605	118,684	△2,608	306,681	3,020,872
当期末残高	417,405	2,655,699	△2,608	3,070,496	31,620,240

当連結会計年度(自 2023年10月1日 至 2024年9月30日)

(単位：千円)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	4,109,722	4,167,847	21,348,162	△1,075,988	28,549,743
当期変動額					
剰余金の配当			△1,697,795		△1,697,795
親会社株主に帰属する 当期純利益			2,291,384		2,291,384
自己株式の取得				△165,197	△165,197
自己株式の処分		109,635		55,247	164,882
従業員奨励福利基金			△890		△890
株主資本以外の項目の 当期変動額(純額)					
当期変動額合計	—	109,635	592,698	△109,950	592,383
当期末残高	4,109,722	4,277,483	21,940,860	△1,185,939	29,142,127

	その他の包括利益累計額				純資産合計
	その他有価証券 評価差額金	為替換算調整勘定	繰延ヘッジ損益	その他の包括利益 累計額合計	
当期首残高	417,405	2,655,699	△2,608	3,070,496	31,620,240
当期変動額					
剰余金の配当					△1,697,795
親会社株主に帰属する 当期純利益					2,291,384
自己株式の取得					△165,197
自己株式の処分					164,882
従業員奨励福利基金					△890
株主資本以外の項目の 当期変動額(純額)	149,322	△196,491	2,608	△44,560	△44,560
当期変動額合計	149,322	△196,491	2,608	△44,560	547,822
当期末残高	566,727	2,459,208	—	3,025,936	32,168,063

(4) 連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2022年10月1日 至 2023年9月30日)	当連結会計年度 (自 2023年10月1日 至 2024年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前当期純利益	5,021,152	3,052,619
減価償却費	3,059,782	2,841,573
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	△770	△2
役員賞与引当金の増減額 (△は減少)	1,171	△19,929
役員株式給付引当金の増減額 (△は減少)	28,600	28,614
受取利息及び受取配当金	△43,744	△48,207
支払利息	11,464	9,193
固定資産除却損	1,563	4,032
売上債権の増減額 (△は増加)	274,811	689,121
棚卸資産の増減額 (△は増加)	△1,142,677	228,629
仕入債務の増減額 (△は減少)	347,438	△945,428
その他	△950,775	△211,118
小計	6,608,014	5,629,098
利息及び配当金の受取額	37,724	54,581
利息の支払額	△11,396	△9,119
法人税等の支払額	△1,290,493	△1,812,124
法人税等の還付額	—	27,201
営業活動によるキャッシュ・フロー	5,343,849	3,889,637
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△2,501,345	△3,980,004
無形固定資産の取得による支出	△11,111	△168,158
その他	2,052	2,570
投資活動によるキャッシュ・フロー	△2,510,405	△4,145,592
財務活動によるキャッシュ・フロー		
長期借入金の返済による支出	△800,000	△800,000
リース債務の返済による支出	△14,765	△16,577
配当金の支払額	△670,733	△1,697,795
自己株式の処分による収入	—	164,882
自己株式の取得による支出	—	△165,197
財務活動によるキャッシュ・フロー	△1,485,499	△2,514,687
現金及び現金同等物に係る換算差額	5,696	△31,738
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	1,353,641	△2,802,380
現金及び現金同等物の期首残高	13,931,346	15,284,987
現金及び現金同等物の期末残高	15,284,987	12,482,607

(5) 連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(表示方法の変更)

(連結貸借対照表関係)

前連結会計年度において、「流動資産」の「受取手形及び売掛金」に含めていた「電子記録債権」は、明瞭性を高める観点から、当連結会計年度より区分掲記することとしております。この表示方法の変更を反映させるため、前連結会計年度の連結財務諸表の組替えを行っております。

この結果、前連結会計年度の連結貸借対照表において、「流動資産」の「受取手形及び売掛金」に表示していた7,380,962千円は、「受取手形及び売掛金」7,271,545千円、「電子記録債権」109,417千円として組替えております。

前連結会計年度において、「流動負債」の「支払手形及び買掛金」に含めていた「電子記録債務」は、金額的重要性が高まったため、当連結会計年度より区分掲記することとしております。この表示方法の変更を反映させるため、前連結会計年度の連結財務諸表の組替えを行っております。

この結果、前連結会計年度の連結貸借対照表において、「流動負債」の「支払手形及び買掛金」に表示していた4,668,675千円は、「支払手形及び買掛金」2,486,904千円、「電子記録債務」2,181,770千円として組替えております。

(連結損益計算書関係)

前連結会計年度において「営業外収益」の「その他」に含めておりました「受取配当金」は、金額的重要性が高まったため、当連結会計年度より区分掲記することとしております。この表示方法の変更を反映させるため、前連結会計年度の連結財務諸表の組替えを行っております。

この結果、前連結会計年度の連結損益計算書において、「営業外収益」の「その他」に表示していた42,717千円は、「受取配当金」16,241千円、「その他」26,476千円として組替えております。

(セグメント情報)

1 報告セグメントの概要

(1) 報告セグメントの決定方法

当社の報告セグメントは、当社の構成単位のうち分離された財務情報が入手可能であり、取締役会が、経営資源の配分の決定及び業績を評価するために、定期的に検討を行う対象となっているものであります。

当社は、製品・サービス別の事業部門を置き、各事業部門は取り扱う製品・サービスについて国内及び海外の包括的な戦略を立案し、事業活動を展開しております。

したがって、当社は事業部門を基礎とした製品・サービス別セグメントから構成されており、「大型フォトマスク事業」及び「ソリューション事業」の2つを報告セグメントとしております。

(2) 各報告セグメントに属する製品及びサービスの種類

「大型フォトマスク事業」は、大型フォトマスクの設計、製造及び販売をしております。

「ソリューション事業」は、主にRFID関連機器、医療機器の開発、製造及び販売をしております。

2 報告セグメントごとの売上高、利益又は損失、資産、負債その他の項目の金額の算定方法

報告されている事業セグメントの会計処理の方法は、連結財務諸表作成において採用している会計処理の方法と概ね同一であります。

報告セグメントの利益は、営業利益ベースの数値であります。セグメント間の内部売上高及び振替高は市場実勢価格に基づいております。

3 報告セグメントごとの売上高、利益又は損失、資産、負債その他の項目の金額に関する情報

前連結会計年度(自 2022年10月1日 至 2023年9月30日)

(単位：千円)

	報告セグメント			調整額	連結財務諸表 計上額 (注) 1
	大型フォト マスク事業	ソリューション 事業	計		
売上高					
外部顧客への売上高	28,044,775	68,234	28,113,010	—	28,113,010
セグメント間の内部 売上高又は振替高	—	813	813	△813	—
計	28,044,775	69,047	28,113,823	△813	28,113,010
セグメント利益 又は損失(△)	5,074,604	△294,618	4,779,986	—	4,779,986
その他の項目					
減価償却費	3,030,649	29,133	3,059,782	—	3,059,782

(注) 1 セグメント利益又は損失は、連結損益計算書の営業利益と一致しております。

2 セグメント資産は、報告セグメントに資産を配分していないため記載しておりません。ただし、配分されていない償却資産の減価償却費は、合理的な配賦基準で各事業セグメントへ配賦しております。

当連結会計年度(自 2023年10月1日 至 2024年9月30日)

(単位:千円)

	報告セグメント			調整額	連結財務諸表 計上額 (注) 1
	大型フォト マスク事業	ソリューション 事業	計		
売上高					
外部顧客への売上高	25,640,166	86,851	25,727,018	—	25,727,018
セグメント間の内部 売上高又は振替高	—	2,724	2,724	△2,724	—
計	25,640,166	89,576	25,729,742	△2,724	25,727,018
セグメント利益 又は損失(△)	3,330,671	△271,356	3,059,315	—	3,059,315
その他の項目					
減価償却費	2,826,310	15,262	2,841,573	—	2,841,573

(注) 1 セグメント利益又は損失は、連結損益計算書の営業利益と一致しております。

2 セグメント資産は、報告セグメントに資産を配分していないため記載しておりません。ただし、配分されていない償却資産の減価償却費は、合理的な配賦基準で各事業セグメントへ配賦しております。

(1株当たり情報)

	前連結会計年度 (自 2022年10月1日 至 2023年9月30日)	当連結会計年度 (自 2023年10月1日 至 2024年9月30日)
1株当たり純資産額	3,045円00銭	3,097円78銭
1株当たり当期純利益	325円96銭	220円66銭

(注) 1 潜在株式調整後1株当たり当期純利益については、潜在株式が存在しないため記載しておりません。

2 1株当たり純資産額の算定上の基礎は、以下のとおりであります。

項目	前連結会計年度 (2023年9月30日)	当連結会計年度 (2024年9月30日)
純資産の部の合計額 (千円)	31,620,240	32,168,063
純資産の部の合計額から控除する金額 (千円)	—	—
普通株式に係る期末の純資産額 (千円)	31,620,240	32,168,063
1株当たり純資産額の算定に用いられた期末の普通株式の数 (株)	10,384,318	10,384,228

3 1株当たり当期純利益の算定上の基礎は、以下のとおりであります。

項目	前連結会計年度 (自 2022年10月1日 至 2023年9月30日)	当連結会計年度 (自 2023年10月1日 至 2024年9月30日)
親会社株主に帰属する当期純利益 (千円)	3,384,924	2,291,384
普通株主に帰属しない金額 (千円)	—	—
普通株式に係る親会社株主に帰属する当期純利益 (千円)	3,384,924	2,291,384
普通株式の期中平均株式数 (株)	10,384,318	10,384,258

4 株主資本において自己株式として計上されている信託に残存する当社株式は、1株当たり純資産額の算定上、期末発行済株式数から控除する自己株式に含めております(前連結会計年度95,900株、当連結会計年度146,400株)。また、1株当たり当期純利益の算定上、期中平均株式数の計算において控除する自己株式に含めております(前連結会計年度95,900株、当連結会計年度113,147株)。

(重要な後発事象)

該当事項はありません。

4. 補足情報

販売の状況

主な相手先別の販売実績及び当該販売実績の総販売実績に対する割合

相手先	前連結会計年度 (自 2022年10月1日 至 2023年9月30日)		当連結会計年度 (自 2023年10月1日 至 2024年9月30日)	
	販売高(千円)	割合(%)	販売高(千円)	割合(%)
日本サムスン㈱	4,708,142	16.7	5,920,672	23.0
京東方科技集团股份有限公司	6,185,323	22.0	5,100,041	19.8
天馬微電子股份有限公司	4,049,470	14.4	3,680,976	14.3
Innolux Corporation	2,932,075	10.4	2,755,992	10.7

(注) 当該割合が100分の10未満である相手先別の販売実績につきましては、記載を省略しております。